

敵基地攻撃能力は、戦争への危機！
大軍拡・大增税NO！市民の命と生活を守れ！

4月「19の日」行動



岸田内閣のもとで、円高・物価高騰、年金の減額・高齢者医療の負担増など、国民のいのちと生活が危機にさらされています。このような中、敵基地攻撃が可能なミサイルを2113億円もの税金を使い爆買いしようとしています。そして、さらに軍事費を増大させ、国民の負担増と社会保障削減をねらっています。「反撃能力」と称した表記は、反撃という言葉にも関わらず、実態は「先制攻撃」になりかねず、この危険な基地や施設が舞鶴・丹後・祝園など京都の各地に点在しています。マスコミは、この事実や深刻な影響をまともに報道せず、国民に真実が伝わらないまま推移しようとしています。みんなで大軍拡反対、憲法9条守れの声をあげましょう。いまこそ憲法9条を守り、集団的自衛権を容認しない事が求められています。新たな「大軍拡・大增税NO！」の署名と対話に取り組みしましょう。19日には多くの仲間と声を上げましょう。

とき **4月19日(水)**

午後6時30分～ 街頭演説

午後7時00分～ デモ出発

ところ 京都市役所前(御池通側歩道)

呼びかけ 戦争をさせない1000人委員会京都連絡会